

きらり輝く人

「それぞれのレベルで目標を目指す。達成し、その喜びを分かち合いたい」



やました しゅうじ 山下 修司さん(宇部町・30歳)

岩を相手にしたスポーツ「フリークライミング」を存じだろ
うか。フリークライミングは、命綱のロープ以外、登るための道具を一切使わずに、手足だけで岩場を登るスポーツのこと。久慈での競技人口は少ないが、山下さんはその魅力に取り付かれた1人だ。
フリークライミングに出会ったのは7年前。「テレビで偶然観て、やってみてみたいなって思った」。クライミング界では有名な侍浜町の岩場で、腕を磨いた。「高くてびびるけど、そのとき、どのくらい理想の動きができるか。極限状態で

自分と向き合えるところですかね」と魅力を語る。「登りきった後、努力を振り返り、足元の景色をしばらく眺めるのが最高なんです」。現在は、市民体育館で毎週水曜日、10人くらいの仲間と練習を重ねる。「仲間募集中。安全に楽しめるスポーツなので、まずは気軽にきてみてください」。昨年からは、ジャンベという西アフリカの太鼓に出会い、仲間と演奏を楽しんでいる。ジャンベとは、1人が1つの太鼓を足に挟み、基本的に3種類の音のたたき分けと組み合わせで演奏するというもの。「毎月、カフェ・ビリーブ(十

八日町)での講習会に参加しています。時間は21時から。興味があつたら来てみてください」と呼び掛ける。
市内の福祉施設に勤務。知的障害者の社会復帰を支援する。「こちらの意図が伝わらないと、どうすればいいのか考える。伝わったときは一緒に喜べる」と一喜一憂の毎日。
「形は違うけど、仕事もクライミングもジャンベも、それぞれのレベルで目標を達成できたとき、仲間と喜びを共有できたなって思える」と共通点を指摘する。一緒に頑張っただけを分かち合うこと。それが、山下さんの原動力だ。

がっこうウオーク

山根小学校
(田高善男校長、児童13人)



「どこに付けようかなあ〜」一みずきだんごを飾る児童たち

「よいしょーっ！」新春の山根公民館に、元気なもちつきが響き渡ります。
山根公民館が主催する青少年少女ふれあい教室は1月9日、開かれました。町内の老人クラブや保育園児、中学生のほか、山根小学校の児童たちももちろん参加。地域のみんなで、もちつきやみずきだんご作り、たこ作りを楽しみました。

もちつきでは、慣れない作業に苦戦する児童たちに、大ベテランの高齢者から「腰を入れてしつかり」とアドバイスが飛びます。立石貴士君(3年)は「もちつきは家でもやったことがない。楽しかった」と笑顔を広げます。
みずきだんご作りでは、カラフルなだんごを丸めたり、ウサギや花の形にかたどったり。高齢者の皆さんも負け

ヤマブドウ活用した品評会で雇用確保を狙う
ヤマブドウを使った新商品を開発し、地域の雇用創出につなげようという菓子成果品評会が1月22日、関係者約30人が参加して市内のホテルで開催されました。久慈市雇用開発促進協議会(会長・工藤孝男副市長)が主催。岩手県菓子工業組合久慈支部(高

松義弘支部長)の会員がヤマブドウを使ったケーキやクッキーなど9品を製作し、試食と意見交換を行いました。講師は、東京都の不二製油株式会社で技術コンサルタントを務める小林健一さん。9品のレシピは小林さんが用意し、製作を指導しました。小

じといろんな形に挑戦し、自然と笑いがこぼれます。「最近、山根の人が少ないからね。こうやって集まると楽しいですよ。伝統を伝えられるし、子どもたちの成長も見られる」と、参加した大久保哲さんは目を細めます。
「学校行事以外でも地域と交流することが大切。山根の良さを知り、山根に育ててもらっているという事です」と高橋一浩教頭。地域のじいちゃん、ばあちゃん、中学生や保育園のみんなと一緒に、山根っ子は、伸び伸びと成長していくのでした。

林さんは「酸味と甘味のバランスが難しかったが、焼き菓子であれば、日持ちがするため商品化できる」、支部会員の高松義明さんは「原価が高いのが難点。原価を下げる方法を考えるか、ブランド化してヤマブドウに付加価値を付

ける方法を考えるかが、これからの課題」と指摘。そのほか、さまざまな意見が交わされました。
同協議会では、今後も商品化についての研究、販売促進活動を支援し、雇用確保を目指します。



とりどりの菓子が並べられ、試食と意見交換が行われました

子育て支援センターだより

☎52-3210

■2月の予定■
◎6日(水)赤ちゃんサロン13:30~15:30◎7日(木)うさこちゃんの部屋11:00~12:00◎8日(金)園開放(川貫保育園)10:30~11:30◎14日(木)乳幼児サロン(山形老人福祉センター)13:30~15:00◎19日(火)育児講座(歯磨き指導)10:00~12:00◎20日(水)子育て講演会10:30~12:00◎25日(月)園開放(小久慈保育園)10:00~11:30◎26日(火)園開放(長内保育園)10:00~11:30◎27日(水)ひよこ教室10:00~12:00

■利用案内■
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~12時)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

図書館だより

今日のオススメ図書

《市立図書館》 「ついこの間あった昔」 林望 著 弘文堂
ノスタルジアをかき立てる写真に昔を思い、現代に疑問を投げ掛ける。「ばあさんたちの文化」「チャンバラの剣士たち」など写真30点。リンボウ先生の読写真術に触れてみませんか。

《山形図書館》 「医学のたまご」 海堂尊 著 株式会社理論社
歴史は好きだけど、英語も数学も苦手な、ごく普通の中学生がノーベル賞並の大発見をしちゃった!?医学会の裏側と中学生の奮闘ぶりをコミカルに描いたミステリー小説です。

《市立図書館》
■開館…(火~金9~18時、土日9~17時) ■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日)
●チビッコの部屋2/9(土)、2/23(土)14時~15時30分●図書館えいがかい2/9(土)10時、15時
◇岩手の読書週間2/1(金)~2/14(木)
◇ウインターブック展2/1(金)~2/17(日)
◇読み聞かせボランティア養成講座2/20(水)13時30分~15時30分。読み聞かせの仕方や手遊びなどの講習、受講料100円、申し込みは2月10日(日)まで
※山形図書館でも同様の講座を開講します
《山形図書館》
■開館…10~18時 ■休館…毎月月曜日、毎月末日